

平成 29 年 8 月吉日

静岡県作業療法士会
県士会員各位

静岡県作業療法士会 地域活動推進部
担当理事 林 正春

2017 年度 日本作業療法士協会 生活行為工夫情報モデル事業
ご協力のお願ひ及び説明会開催のご案内

謹啓

時下ますますご清栄のことお慶び申し上げます。日頃より、静岡県作業療法士会につきまして多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、日本作業療法士協会より、各都道府県士会へ生活行為工夫情報モデル事業の協力依頼がありました。当士会としては、静岡県内の作業療法士の取り組みを全国へ発信できるまたとない機会と考え、このモデル事業への参加協力をさせて頂く運びとなりました。

ご存じのように、わが国が目指す地域包括ケアシステムの構築に向け、地域住民と医療・保険・福祉関係者を取り巻くネットワークづくりにリハ専門職の関与が期待されています。作業療法士は「住民の生活行為の課題解決に向けた工夫が行える」専門的知識や技術を有していますが、その素晴らしい「工夫」を「集約」・「情報発信」するのがこのモデル事業の目的です。そして、この事業を通して、作業療法士が県民の方々から「地域の身近な相談者」として認知されるよう、取り組んでいきたいと考えています。そのため、モデル事業の概要や実際の運営方法に関する説明会を開催したいと思います。会員の皆様におかれましては、このモデル事業にご理解を頂き、是非とも事業へのご参加及びご協力をお願いします。

敬具

－ 記 －

- ・ 事業名：生活行為工夫情報モデル事業
- ・ 対 象：公益社団法人 静岡県作業療法士会会員
- ・ 事業目的：
 - ①地域住民や医療・保健・福祉関係者への生活行為に関する課題解決のための工夫等の情報提供
 - ②身近な地域で作業療法士による生活行為に関する相談が受けられる体制づくり
- ・ 事業内容：
 - ①関係者に向けた生活行為工夫情報の集約・発信
 - ②住民に向けた生活行為工夫情報の普及・啓発

※詳細は添付資料をご参照ください。

生活行為工夫情報モデル事業説明会のご案内

- ・開催日：平成 29 年 8 月 26 日（土）
- ・場 所：静岡県作業療法士会事務所 隣室（東会議室）
（静岡市葵区昭和町 9-5 第 2 大石ビル 8 階東会議室）<http://otshizuoka2.sakura.ne.jp/ippann/access.html>
- ・時 間：11:00～12:00
- ・募集定員：20 名
- ・参加費：無料

※尚、当日は説明会終了後（13 時～16 時）、同会場にて SIG 創造塾第 19 回学術集会を開催いたします。ご興味のある方はご参加よろしくお願いたします（参加費：300 円）。

参加申し込み

- ①生活行為工夫情報モデル事業説明会にのみ参加
- ②生活行為工夫情報モデル事業及び SIG 創造塾学術集会ともに参加

ご所属：

ご氏名：

会員番号：

メールアドレス：

ご連絡先（職場・自宅・携帯）：

参加申し込みをされる方は上記内容を記載の上、8 月 23 日（水）までにこの用紙を FAX（0545-55-3889）にて送信して頂くか、必要事項を岡本博行宛て okamoto@fj.morishima.ac.jp へ送信をお願い致します。
※なお、説明会に不参加であっても本モデル事業へご協力いただける方もご所属・ご氏名・会員番号・ご連絡先を下記の事務局までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

生活行為工夫情報モデル事業 説明会 担当

SIG 創造塾 事務局

岡本 博行（富士リハビリテーション専門学校）

TEL:0545-55-3888 Email : okamoto@fj.morishima.ac.jp